

持続可能な「福」のまちづくり

～福井市はSDGs達成のために、こんな事業に取り組んでいます～



海の豊かさを 守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

知って欲しいこと

海洋ゴミの中でも、圧倒的に多いのが海洋プラスチックごみです。海洋プラスチックのうち、砕けたプラスチックは「マイクロプラスチック」と呼ばれ、海洋生物がエサと間違えて誤飲することも問題になっています。

2016年にスイスで行われたダボス会議では、2050年までに海洋プラスチックごみの量が海洋生物の量を超過するとの試算が報告されました。

海洋資源の保護と漁場の保全

林業水産課

概要

海と海の資源を持続可能な方法で利用するため、稚魚・稚貝の放流や海底耕うんを推進しています。

また、美しい海を守るため、海岸に打ち上げられた漂着ごみの処分を行っています。



低利用魚を使った水産加工品づくり

林業水産課

概要

漁獲量が多いものの流通量が少ない「低利用魚」を有効活用するため、市内高校の調理科の生徒と事業者が協力し、4種類(チュロス、春巻き、ハンバーガー、ギョーザ)の加工品を商品化しました。

開発した商品は、市内イベントで販売したほか、市内小中学校の給食でも提供しています。



SDGsに取り組もう！！

……SDGsってどんなこと？

なんとなく難しそう

具体的には何するの？

SDGsで大切なのは

みんなで達成を目指すこと。

そのための一歩を踏み出すこと。

すぐ手の届く、身近なところからやってみよう。

【今日から実践！あなたにもできるSDGs 目標4】

- ★ごみ拾いをしよう！
- ★詰め替え製品を積極的に使おう！
- ★マイボトル・マイバックを持参しよう！

